

しんめいばら

回 覧

第 207 号
2022.7.20

定期整備!

七月三日(日)朝から雨が少し降り始めましたが、会員十七名の参加により、先日から配布をいただいたコリウス、マリゴールドや種から育てたセンニチコウ、ブルーサルビアなどの苗の植栽、円形花壇や集会所周辺の雑草除去、花の名前の立て札製作などの作業を手分けして行いました。途中から雨も上がり、蒸し暑くなりましたので熱中症を避けるため、必要に応じてマスクを外したり、塩入の飴を舐めながら進め、作業終了後は冷たいお茶を飲んで疲れを癒しました。



デザイン検討が楽しい!



日陰のキキョウも開花!



無理をしないで作業してください!

豆知識!

『木陰の涼しさ』

七月はじめの午後。一日の気温が下校する道。晴天のその日は温度計が32度を指していました。下校する児童の途切れたとき、高松公園へ休憩に行き、ケヤキやサクラなどの木立の下で過ごす。日陰というだけで涼しい。気温を測ると、29度。木立があるだけで温度差は3度。予想はしていたが改めて木陰げの効果を知りました。因みに別の日、雨の中で同じ場所の気温を測ると当然のことながら差はありません。日本は一人当たり公園面積が先進国中では最も低い水準という。「小さな公園にも一本の木を植える」「街中の樹木を増やす」「街路樹などは剪定の方法を変えて木陰を増やす」。これも熱中症対策になると思いますけどでしょうか。



夏は過ごしやすい木陰で!

今日の公園!



色鮮やかなグラジオラス!

お知らせ!

○ 八月の公園整備は十四日(日)、二十八日(日)です。雑草取り、灌水、清掃などの作業を行います。

○ 八月の回収、ピン・缶は二十三日(火)、古紙は二十八日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。

○ 高松神明原公園愛護会は現在二十名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・一三七五一八一 山本まで